

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



Rotary International District 2780
2024 - 2025

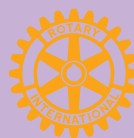
2024-2025年度ガバナー 佐々木 辰郎

RID2780地区テーマ

ロータリーのマジックを行動で示そう!



各グループガバナー補佐の記憶に残るロータリーのマジックを行動で示した1枚をまとめました。第1G:ポリオ募金活動・第2G:ポリオ募金活動・第3G:10クラブ合同で子供食堂「おいもでサンタ」(市長より感謝状)・第4G:1M(リングマジック)・第5G:1M・第6G:1M(クラブ自慢)・第7G:スポーツGOMI大会・第8G:1M(新会員)・第9G:1M(奉仕に心を躍らせよう)・第10G:合同例会 (写真掲載順不同)



クラブ会長・幹事の皆様、 そしてクラブ会員の皆様へ

国際ロータリー第2780地区
2024～25年度ガバナー

佐々木 辰郎

(大和田園RC)



『ロータリーの親睦活動について』

親睦を辞書にて調べますと、互いに親しみ合い、仲良くする事とあります。そして親睦活動とは、参加者同士の親しみを深めるための活動であり、同じクラブの集まりで余り多く話したことがない方や、いつもは交流がない人との親交を深めるチャンスとなるための行動であり、クラブの雰囲気作りや活性化に多に役立つ事と思います。楽しい会合でコミュニケーションをとる事によって、クラブの活動においても各メンバー同士の関係がより円滑になると考えられます。良くロータリーでは、フェローシップとフレンドシップはどう異なるか？との話題が多く語られます。フレンドシップは、個人同士の親しい関係を示し、お互い信頼し合い、助け合い、楽しい時間を共有する事を重要視し、友人や仲間との関係を重要視する事が大切と言われております。

従って、フレンドシップは、日常生活や個人的な経験に基づいて形成されることが多いとの事と聞いております。例えば、学校や職場での友人関係や趣味やスポーツの仲間との関係が多いことがその事を示していると思います。それは、あくまでも個人同士の関係に基づく感覚であると言えます。それに対し、フェローシップは行動を共にする仲間同士と言われ、共通の目的や興味を持つ人々のグループを示し、特定の組織や団体のメンバー同士の関係を強調する事を示すようです。またフェローシップは学術的な研究や専門的な活動を通じてのグループが多く、例えば大学の研究グループ専門職の団体などがフェローシップの例と言われております。

まさにロータリーにおける、関係はフェローシップと言われ、我々ロータリアンが共通の思いを持って行動する事がその言われと思われれます。ある意味でただ単に仲良く行動する事がフェローシップではなく、一つの思いを持って互いを意識し、共に行動する事がその主旨と言えるのでは無いでしょうか？

さて、話は少し変えて、親睦が規定されているロータリーの「中核的価値観」について記述したいと思えます。皆さん既に、ご存知の事と思えますが、中核的価値観とはロータリアンの最優先事項と行動の指針となる組織の基本的原則を表すものと言われております。これらの価値観はリーダーシップの意図と方向性を示す原動力となるものであるため、ロータリーの戦略計画を実施するにあたり、益々重要性を増しているものであると考えます。

中核的価値観には下記の5つの価値観があると言われております。

1. 奉仕 ロータリーの奉仕活動とプログラムは、さらなる世界理解と平和をもたらすものであると、私たちは信じています。奉仕はロータリーの使命

の中でもっとも重要なものであると言われ、私たちは、個々のクラブの計画と実践活動を通じて、奉仕するものに無類の喜びを与え、組織全体に奉仕の文化を創り上げていく使命があると考えます。

2. 親睦 親睦は個人による奉仕の活動が個々のニーズに焦点をあてるものではありませんが、人類に奉仕する協同活動も重要であると思います。力を合わせて活動すれば、その力は無限となり、多くのリソース（資源）をもたらし、人生を豊かにし、視野を広げるものと確信します。親睦のネットワークは民族や国家といったさまざまな違いを超越して寛容へと導くものであると考えます。

3. 多様性 多様性はロータリーの「奉仕の理念」のもとに、すべての人々を世界的に結束させることができると思います。私たちは、会員組織において、また活動や奉仕において、職業の多様性を大切にしております。将来の繁栄の鍵を握るのは、地域社会の事業や専門職務を反映したクラブである事と考えます。

4. 高潔性 高潔性は、活動の結果や目標達成の過程において責任を守り、また、私たちのリーダーや仲間のロータリアンも活動の中でその事を守り行動をするべきであると考えている事かと考えます。私たちは、仕事や人間関係において常に職業倫理の高い水準を固く守って行動している事を誇りとして行動すべきだと思います。私たちは、公平さと尊敬の念を持ちながら人々と付き合い、私たちに託されたリソース（資源）良心的に管理する必要があると考えます。

5. リーダーシップ ロータリーは、さまざまな分野で指導力を発揮できるリーダーの世界的な集まりであります。私たちは、このようなリーダーシップの力を育むことが重要であり、ロータリアン各自が優れたリーダーの資質を備えている者と信じています。ロータリアンである私たちは、これらの「中核的価値観」を率先して実行するリーダーであるべきです。

これら5つの「中核的価値観」は、すべて私たちが日常用いている「ロータリーの目的」と「四つのテスト」に反映されていると考えております。ロータリーの「中核的価値観」は、人と人との関係における高潔さを養い、維持していくために、「奉仕の理念」を奨励し、育むよう、行動をする事にあると思います。この様にロータリーの親睦活動そのものがロータリーの全ての最初の原動力であり、その源とも言えると考えます。ロータリー活動は仲間の親睦に始まり、やがて中核的な価値観を加え大きな繋がりとなり今日のロータリーの根幹となったと考えます。

会員の皆様、各クラブ、各委員会にて懇親を深め、次の大きな流れと致しましょう。

『第5グループIM報告』

第5グループ

ガバナー補佐 森 田 正 紀

(津久井中央RC)



2025年4月12日(土)、相模原市「杜のホール橋本」にて、ロータリークラブ第5グループのインターシティミーティングが開催されました。当日は春の陽気に包まれ、各クラブから多くの会員が集い、学びと交流の意義深い一日となりました。

今年度IMのテーマは「新時代のリーダーシップ」とさせていただきました。

社会や価値観が大きく変化する今、ロータリアンとして、地域や組織を導くリーダー像を再考する貴重な機会となりました。

基調講演では、元プロ野球選手・監督の尾花高夫氏を講師にお迎えし、「新時代のリーダーシップ」をテーマにご講演いただきました。講演では、豊富な指導経験に基づき、リーダーとして求められる資質と行動について明快に語られました。

1つ目のポイントは「リーダーシップとは何か」。それは目標達成のために人を動かす力であり、単なる肩書きではないという基本に立ち返ることの重要性が強調されました。

2つ目は「責任と信頼」。リーダーシップは地位に基づくものではなく、「責任」を果たすことで「信頼」を得ることが出発点であると述べ、信頼がなければ人は動かせないという実感のこもった言葉が印象的でした。

3つ目は「方向性の明示」。優れたリーダーは

進むべき方向を明確に示し、人々を導く力を持つ必要があります。迷いのないメッセージが求められると説かれました。

4つ目は「リーダーシップの発揮」。そのためには、明確な目標設定と効果的なコミュニケーションが不可欠であり、指示や命令だけではなく、自発性を引き出す「内的コントロール」の重要性が強調されました。

最後に「人間関係の重要性」に触れ、良好な関係がリーダーシップの土台であり、人を理解し、信頼し、尊重する姿勢が成果につながると結ばれました。

講演後のパネルディスカッションでは、尾花氏に加え、当地区佐々木辰郎ガバナー、森田正紀ガバナー補佐、ホストクラブ山口弘一会長、コーディネーターとして高橋幸一実行委員長が登壇。それぞれの立場からの実践的な視点が披露され、多様なリーダー像に触れる機会となりました。

懇親会では、クラブ間の親睦がさらに深まり、各グループによる才能あふれる出し物が披露され、終始笑顔と拍手に包まれました。

本ミーティングは、「新時代のリーダーシップ」に対する理解と実践の意識を高める場となりました。ご参加いただいた皆さま、そして運営に尽力されたすべての関係者に心より感謝申し上げます。



CONTENTS

ガバナーメッセージ	2
第5グループIM報告	3
第7グループIM報告	4
クラブリーダーシップラーニングセミナーについて	5
2025学年度 米山奨学生オリエンテーション	6

2025学年度 米山奨学生の紹介	7
D3662 zoom 交流会	8
故小沢一彦さんを偲んで	9
ローターアクトクラブ紹介	10
2025-26年度 地区補助金プロジェクト一覧	12
新会員紹介 他	13

『第7グループIM報告』

第7グループ

ガバナー補佐 田 中 諭

(伊勢原平成RC)



第7グループのIMは2025年4月26日(土)午後2時に伊勢原シティプラザにて開催されました。佐々木ガバナーが体調不良により急遽欠席となったことは非常に残念でしたが、伊勢原市長の萩原様をはじめ、多くのご来賓の皆様にご出席いただきました。

IMの前段で各クラブの会長・幹事が各クラブのテーマを記したターゲットを手に、ホストクラブである伊勢原平成RCの中村実行委員長を先頭に入場し、6クラブの合同例会が行われました。

本年度のIMのテーマは「10年後のロータリーを考える！」です。このテーマにしたのは、国際ロータリー アーチック会長は今年度から3年間の目標と計画(3-Year Rolling Target/Plan)という取り組みを提言されました。今まで長期計画、戦略計画とありますが、今回はガバナーやクラブ会長といった組織の長が主体的に目標と計画を立て、行動に移すことが求められています。これは、ロータリーが単年度主義から継続性を重視する継続年度主義へと舵を切った象徴的な変化ではないかと感じています。

現在、私たちを取り巻く社会は、少子高齢化の人口問題、環境問題とか大規模自然災害そしてデジタル化社会への発展、生成AIの進化など加速度的に変化しています。継続性あるロータリー活動を実現するためには、こうした社会課題や環境の変化を十分に考慮し、未来を見据えた取り組みが必要です。本IMを通じて、皆様の叡智を結集し、未来のロータリーを共に考える機会としたいという思いでテーマを設定いたしました。

各クラブより「10年後のロータリー」につい

て発表をいただきました。発表者はベテランの方から入会間もないロータリアンまで幅広く、それぞれのクラブの実情を踏まえた素晴らしい内容でした。他クラブの発表も、自クラブに活かせるものが多く、大変有意義な時間となりました。

記念講演では、内閣府より服部様をお招きし、「ムーンショット型研究開発制度」についてご講演いただきました。例年はロータリーと関わりの深い方を講師に迎えることが多いのですが、今回は外的要因も必要と考え、日本の行政を担う内閣府にご協力をお願いしました。

この講演は2050年までに少子高齢化や地球温暖化、大規模自然災害などの課題解決に向け、わが国初の破壊的イノベーションを創設しようとする大胆な発想に基づく挑戦的な研究開発です。参加者の皆様も大変興味深く講演に聞き入っておられました。この講演が、皆様の社会生活や事業活動、そしてこれからのロータリー活動におけるヒントとなれば幸いです。そして、皆様の力で「ロータリーのマジック」を生み出しましょう。

講演の後には、「未来に伝える日本の神話」をテーマにアトラクションが行われ、参加者からは「童心に戻れた」「初心を忘れずにロータリーに向き合いたい」といった感想が寄せられました。

最後に、本IMにご参加いただいた各クラブの皆様、テーマ発表にご協力いただいた皆様、そして2024年7月から計10回にわたり実行委員会を運営して下さった中村実行委員長をはじめとするホストクラブの皆様に、心より感謝申し上げます。





『クラブリーダーシップラーニングセミナー (CLLS) について』

地区ラーニング委員会

委員長 田 中 賢 三
(茅ヶ崎RC)



松下ガバナーエレクトメッセージ 【Have Fun Rotary ロータリーを楽しもう】

4月20日(日)ホスト厚木県央RCとコホスト厚木・厚木中・本厚木RCが総力を結集して準備に当たり、レンブラントホテル厚木・厚木市民交流プラザを会場に開催されました。ホスト・コホストRC・リーダー/サブリーダー・地区役員・地区事務局、並びに参加されたすべての方々に心より感謝申し上げます。

このCLLSは、佐々木年度の功績クラブを顕彰し、年度末までの一層の活躍を期待する行事が一つ。2つ目は松下ガバナーエレクト年度につなげ、クラブが新年度に活発にスタートを切るための準備であり、クラブリーダーの知識とやる気を高めることです。3つ目は物故者への感謝と哀悼の意を捧げる事、本日は格別にロータリーのために尽くされた故小沢一彦様の御功績の一部を報告させて頂きました。これらが大きな項目として構成されています。

分科会は12部門に分かれ、リーダー/サブリーダーのもと各出席者の活発な情報交換が行われ、研修からラーニングへの変革の学びのスタイルが実践され、大きな成果を収めた事と思います。

【人を喜ばせるロータリー】は松下年度メッセージの解釈の一つでもあります。

「何のためにロータリー会員を続けているのか？」という問いは、「何のために生きているのか？」と問われることと同じかも知れません。ロータリーは私たちの人生の大きな部分を占めているから同じ答えになるのも当然なことです。即答できる人はどのくらいいるのでしょうか。

ロータリー会員は会員でない人よりもっと「人を喜ばせる」ために行動をしています。自分を喜ばせ、他人も喜ばせるのがロータリーであると思います。ロータリーの活動はすべて ESS (Enjoy・Service・Stady) に帰結されている事に気付かされます。学び、奉仕し、それらを楽しむことです。ロータリーで言う親睦の原語は全て Fellowship です。ですからロータリーで楽しむとは広い意味を持っているのです。直接の親睦的行為と、もっと深いところの自分も家庭も事業も社会も向上することを楽しむ、いわゆる自分も人も喜ばせることが出来るのがロータリーなのです。今日のセミナーも研修からラーニングに変わりました。教えるから学ぶという事で、ロータリーは会員やクラブが主役となることに変化しようとしています。お互いのクラブの事例や情報を共有し、人を喜ばせるロータリーであって欲しいのです。

本日は松下年度準備の大きな一助となったことと存じます。一層のご活躍を祈念いたしております。ご出席いただき感謝申し上げます。

『2025学年度 米山奨学生オリエンテーション』

地区米山委員会

委員長 齋 藤 秀 人
(横須賀RC)



第2780地区米山委員会にて、4月13日(日)に2025～26年新奨学生の迎え入れとカウンセラーとの初顔合わせ及び研修が開催されました。継続奨学生9名、新規奨学生23名の合計32名の奨学生とそのカウンセラーとなります。

冒頭に佐々木辰郎ガバナーより祝辞とこれからの行事に是非積極的に参加され、自己の研鑽に努めてもらいたいとの激励をいただきました。

また、奨学生とカウンセラーそれぞれ場所を変えて研修に入りました。奨学生へのお願いとしては、ロータリアンの熱意と期待を込めた奨学金であることや、ロータリアンとの良い交流を心がけ、特に世話クラブとカウンセラーとのコミュニケーションの重要性を説明しております。

カウンセラーの皆様におかれましては、奨学生が学校では経験できない体験をロータリー活

動を通じて体験させ、特に日本文化や地域産業を学び、米山奨学生であることの意義と意識、誇りを持つよう指導いただくことをお願いしております。

今年度の米山奨学生もそういった趣旨を良く理解し、高い志を持ち、この米山事業に参加されております。どうぞこの1年間ご理解とご協力をお願いいたします。



『2025学年度 米山奨学生の紹介』

2025学年度も各クラブ会員の皆様のご寄付、ご支援により、新奨学生23名と継続奨学生9名、計32名の米山記念奨学生が決まりました。大学から推薦され、様々な国から留学されている優秀な学生たちです。今後開催されるイベント（地区大会お茶のサービス、国際交流会等）で学生たちと知り合い、交流する場があります。是非こういう機会を通じて米山奨学生たちと交流してください。

	氏 名	氏名 (カナ)	氏名 (英文)	性別	国 籍	専 攻	課程	期間	世話クラブ	カウンセラー
新 規 奨 学 生	金 秀シ	キム スミン	KIM, SUMIN	男	韓国	環境情報学	学部	2年	藤 沢 東	高橋 正宏
	陳 妍如	チン ケンジョ	CHEN, YANRU	女	中国	デザイン・工芸学科	学部	1年	津久井中央	山口 弘一
	陳 蓉	チン ヨウ	CHEN, RONG	女	中国	デザイン専攻	修士	1年	桐蔭ニューシティ	安田 純子
	孫 明玥	ソン メイゲツ	SUN, MINGYUE	女	中国	ヴィジュアルデザイン専攻	学部	1年	相模原橋本	今岡 江美
	グエン, ロック ミン		NGUYEN LOC MINH	男	ベトナム	機械工学	学部	2年	寒 川	石丸 博久
	強 愨秀	カン ミンス	KANG, MINSU	男	韓国	電気電子工	学部	2年	藤 沢 南	芳賀 伸行
	張 文男	チョウ ブンナン	ZHANG, WENNAN	男	中国	栄養学科	学部	2年	葉 山	戸張 雅仁
	陳 冠傑	タン, グアベジェ	TAN, GUAN JIE	男	マレーシア	情報メディア	学部	2年	厚 木	前田 賢一
	朱 嘉和	シュ カワ	ZHU, JIAHE	男	中国	応用化学・バイオサイエンス	修士	1年	厚木県央	白井 欽一
	謝 承軒	シャ ショケン	HSIEH, CHENG HSUAN	男	台湾	歯学科	歯学	2年	三 浦	高木 民也
	全 琬瑞	チョン ユンソ	JEON, YOUNSEO	女	韓国	歯学科	歯学	2年	鎌倉中央	橋本はづき
	朴 栽潤	パク ジェユン	PARK, JAEYOON	男	韓国	歯学科	歯学	2年	横 須 賀	齋藤 眞且
	呂 映萱	リュ インシュエン	LU, YING HSUAN	女	台湾	歯学科	歯学	2年	横須賀西	坂倉 真人
	アルタンバガナ, ナンデンウチラル		ALTANBAGANA, NANDIN UCHRAL	女	モンゴル	歯学専攻	歯博	1年	鎌 倉	濱田まり子
	陸 泳江	リク エイコウ	LU, YONGJIANG	男	中国	情報テクノロジー	学部	2年	相模原西	佐藤 省三
	潘 容川	ハン ヨウセン	PAN, RONGCHUAN	男	中国	経営システム工	学部	2年	座 間	前里 秀樹
	葛 学格	カツ ガクカク	GE, XUEGE	女	中国	健康マネジメント	修士	1年	小田原城北	富田浩一郎
	蔡 璐云	サイ ロウン	CAI, LUYUN	女	中国	体育学	修士	1年	秦 野 中	小野良太郎
	白 云森	ハク ウンビョウ	BAI, YUNMIAO	女	中国	日本文学	修士	1年	大 和 中	北砂 明彦
	エリカ ジェニファー クリステイン		ERICA JENNIFER CHRISTINE	女	インドネシア	情報数理	学部	2年	秦 野	石井 貴子 百瀬 正子
継 続 奨 学 生	ホウ, リコバンシュ		HO, RICOZONXU	男	マレーシア	情報メディア	学部	1年	秦野名水	古谷スミ子
	程 学成	テイ ガクセイ	CHENG, XUECHENG	男	中国	応用化学科	学部	1年	海老名樺	篠原 康史
	欧 瑶	オウ ヨウ	OU, YAO	女	中国	動物科学専攻	修士	2年	海 老 名	佐藤みゆき
	冉 昕	ネン キン	RAN, XIN	女	中国	保健医療学専攻看護学分野	博士	2年	小田原北	浅沼 賢史
	劉 紫瑩	リュウ シエイ	LIU, ZIYING	女	中国	ヴィジュアルデザイン専攻	学部	2年	伊 勢 原	土屋 修
	金 明竣	キム ミョンジュン	KIM, MYUNGJUN	男	韓国	歯学科	歯学	2年	鎌倉大船	日向 達藏
	郭 羽涵	クオ ユーハン	KUO, YUHAN	女	台湾	歯学科	歯学	2年	逗 子	本郷 一美
	朴 修智	パク スジ	PARK, SUJI	女	韓国	歯学科	歯学	2年	藤 沢 西	駒井 洋之
	權 玳賢	クワン デヒョン	KWON, DAEHYEON	男	韓国	歯学専攻	歯博	2年	横須賀南西	小林 進
	ミヤグマルドルジ, スフバト		MYAGMARDORJ, SUKHBAT	男	モンゴル	グローバルスタディーズ	学部	2年	相模原グリーン	矢越 孝裕
	ケダレ, ガウリ マノジ		KEDARE, GAURI MANOJ	女	インド	応用理化学	修士	2年	平 塚	青山紀美代
	沈 葉心	シン ヨウシン	SHEN, YEXIN	女	中国	生物資源経済学	修士	2年	横須賀北	前川 永久

姉妹地区委員会報告

『第6回Zoom交流会 報告』



姉妹地区委員会
(田島透委員長)

〈 2025年3月10日(月) 〉

本会議は韓国済州島第3662地区と第2780地区との交流会として開催され、主要な活動報告が行われました。

山谷司会者が開会を宣言し、通訳として平塚湘南ロータリークラブのキム・ユギョンさんが紹介されました。



朴・相 林総裁



梁・文 鳳25-26総裁

朴 総裁より 第3662地区の活動状況報告。第3662地区大会4/20～22のご案内を頂きました。また、姉妹地区締結更新についても、友好的なお話を頂きました。

佐々木辰郎ガバナー が、第2780地区の現状報告を行い、会員数が2356名、ローターアクトクラブのメンバーが56名と報告。また、12月から委員会活動の結合化を進めており、各クラブと地区の連携強化に取り組んでいることを説明しました。そして、第3662地区と第2780地区との姉妹地区締結更新について今後も締結を継続致しましょうとお伝えしました。

松下 孝GE は、第2780地区地区大会を9月6、7日に開催すること。また、クラブ単位での新しい事業展開の可能性について言及しました。

中込仁志GN は、10年の節目を迎えた交流会のさらなる発展に向けて、両地区の知恵を出

し合い、意義ある交流を目指すことを提案。特に若い世代の交流促進プログラムを企画・実施することを提案。

また、両地区の奉仕活動連携強化のため、共同プロジェクトの立案を検討することを確認しました。



第3662地区大会でお会いできることを楽しみに、閉会いたしました。



参加者（敬称略）

【第3662地区】

総裁 朴・相 林 / 20-21総裁 姉妹地区委員長 高・權 珍 / 25-26総裁 梁・文 鳳 / 地区幹事 元・景 新 / 事務局長 呉・恩政 他

【第2780地区】

ガバナー 佐々木辰郎 / 姉妹地区委員長 田島透 / 25-26GE 松下孝 / 26-27GN 中込仁志 / 地区幹事 小林貢 / 姉妹地区副委員長 北村理和子 / 委員 山谷洋子 他委員/ 通訳 キム・ユギョン

2025年4月20, 21, 22日

韓国済州島 第3662地区 地区大会に参加いたしました。報告は次号G月信に記載予定。

(編集 浜田淑子委員)

『余りに稀有なロータリーへのご貢献 — 故小沢 一彦さんを偲んで』

2012～'14 国際ロータリー理事 松 宮 剛
(茅ヶ崎湘南RC)



皆様先刻ご承知の通り、元国際ロータリー理事であり、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会名誉理事長のRI第2780地区小沢一彦バスターガバナーが去る令和7年2月13日、お亡くなりになりました。

佐々木辰郎ガバナーには、ガバナー月信6月号誌上にて哀悼の言葉を寄せる機会をいただきました事に感謝申し上げます。

ご存知の通り、小沢一彦さんは、ロータリーや商工会議所は言うに及ばず、衆目の想像を遥かに超える多方面でご活躍を為された方でした。

ここでは、ロータリーという場で如何に突出して特別なことをなさったかを示すエピソードを幾つかご紹介させていただき生前の小沢さんのお人柄を偲びたいと思います。

小沢さんのホームクラブである横須賀ロータリークラブにおいては、毎月の最終例会の後、若い会員や新会員と気楽な懇談の時間を設けられ、疑問に答えられるばかりでなく、一日も早く彼等がロータリークラブに打ち解け馴染むよう働きかけられた、というお話を伺っています。長年、淡々と続けられたことに思いが及べば、簡単なようでいて誰もが出来る話でないことをご理解いただけるものと思います。勿論、大勢の新会員入会に尽力され、地区内最大会員数を誇るクラブと為されたことはご承知の通りです。

地区レベルのエピソードとして、1989年のソウル国際大会以降、毎年「小沢ツアー」という名のものとクラブ会員ばかりでなく、地区内ロータリアンにも声をかけられて、大勢で国際大会に参加されたことは有名なお話です。私も2000年のブエノスアイレス国際大会から幾度も同行させていただきました。「小沢ツアー」に参加された人たちの数も驚くに値しますが、付随する観光の内容が実に工夫されており楽しいものに計画されていました。しかも廉価で。同行したロータリアンや家族もすっかり仲良しになったのでした。

日本というレベルのロータリーにおいても小沢さんは小沢さんのほか誰にもできないことをおやりになりました。

2004年12月に創立した日本で最初のロータリー財団学友を中心とした「かながわ湘南ロータリークラブ」設立へのご努力は、まさに特筆に値するものでした。会員資格という点で、当時は超法規的な決

断が不可欠であったばかりではありません。クラブ構成会員の所在区域も広範に及び、中には小倉市在住の会員候補者もおられたのです。その難関をRI会長経験者やRI本部との話し合いを重ねて、一人で、しかも半年足らずで達成されたのです。たまたま、その時地区ガバナーであった私は、設立は難しいと見ていたのです。素直に驚きました。

ロータリー米山記念奨学会理事長になられてのご貢献も特筆に値するものでした。

米山記念奨学会という組織機構が、その目的を効果的に発揮できる体制になっているか、という観点から組織改革を為され、停滞気味であった奨学生数の増加、寄付額の増加へとつなげられたばかりでなく、各国に学友会を発足されました。

東日本大震災と大津波被災に際しても、いち早く、国際ロータリーとの連携の下、被災者救援基金を設立され、大きな成果を挙げられたことも皆さんのご記憶に新しい所でしょう。

さらに、国際ロータリーという場においても、小沢さんの貢献は並外れたものでした。

ロータリー財団管理委員を務められた3年目4年目は、私が偶々国際ロータリー理事の任期と重なり、エバンストンや国際協議会、国際大会の場でしばしば一緒に活動いたしました。日本のアーチクランフ・ソサエティ入会者を飛躍的に増員されたことも大変なことですが、それ以上に日本国政府から数年以上にわたり、ポリオプラス・プログラムへ多額の寄付を寄せる働きを為された実績は、国際ロータリー本部からの大いなる小沢氏個人への信頼を生みました。私の見る限り、そんな功績を挙げられた理事も管理委員も会長も存知ません。誰にも真似の出来ないことをおやりになったのが小沢さんでした。

そんな稀有な存在を私たちは身近に戴いていたのです。それ故に、わが国際ロータリー第2780地区は、他地区から、また国際ロータリー本部からの厚い信頼を受けていたのです。私たちは、その信頼に今後も応えていかなければなりません。その事を一人お一人の胸にしっかりと刻んで頂きたいと思います。それが私たち第2780地区ロータリアンに託された小沢さんの御遺志だと信じるからです。

ここで心静かに、皆さんとご一緒に、小沢一彦さんの安らかなご冥福を真心こめてお祈りいたしましょう。 — 合掌 —

ローターアクトクラブ紹介

横須賀ローターアクトクラブ

横須賀RACは、毎月第2・4水曜日に例会を開催しております。例会ではRA会員や、ロータリアンをお招きしての卓話や奉仕活動を行っております。

昨年は地域のお祭に出店し、売上と寄付金約10万円を能登に寄付をいたしました。また最近では、落語を嗜む地区ローターアクトのOBの方にお越しいたき、生の落語を鑑賞するなど、これまでとは異なる趣向の例会も企画しています。

そんな当クラブで10年近く続く伝統行事の一つに、「ピザ例会」というユニークな例会があります。会場となるロータリアンの方のお宅の庭に本格的なピザ窯があり、プロのシェフにご指導いただきながら会員が作ったピザを参加者の皆様に食べる内容は大変ご好評をいただいております。

2025-26年度に創立50周年を迎える横須賀RACをどうぞよろしくお願い申し上げます。



鎌倉ローターアクトクラブ

鎌倉RACでは、地区のテーマである「ロータリーのマジックを行動で示そう」をもとに、地域に根ざした活動を積極的に展開しています。たとえば、安国論寺で毎月開催されるお寺食堂に参加し、食を通じて人と人をつなぎ、温かな交流の場を支えています。また、早朝の「クリーン大作戦」では、大船駅周辺の清掃を行い、まちの美化とともに地域への思いやりを育んでいます。こうした活動を通じて、鎌倉をより良い場所にするには何ができるか、地域の方々とどのように関わり、信頼関係を築いていくべきかを日々考え、実践しています。さらに、台湾・台中中区のローターアクトともSNSを通じて交流を行っており、国際的な視点からの学びも深めています。国内にとどまらず海外の仲間とつながることで、国際理解の輪が広がっていくと考えています。小さな行動の積み重ねこそがロータリーの理念を具現化する「マジック」であり、私たちはその力を信じて行動し続けています。



相模原ローターアクトクラブ

相模原ローターアクトクラブは、1970年6月3日に設立された歴史あるクラブです。現在、会員数は29名を擁しており、日本国内のローターアクター全体の1%以上が当クラブに所属している計算になります。そのうち14名が女性会員、8名が海外出身の会員で、性別や国籍を超えた多様性が大きな強みとなっています。

2020年には会員数がわずか1名まで減少しましたが、そこからの復活は目覚ましく、現在では29名となり、さらには入会希望者からの問い合わせも多数寄せられるなど、当クラブの活気と勢いは地区外からも注目を集めています。

例会は月2回を基本とし、対面とZoomを併用したハイブリッド形式で開催しています。特に第2例会では、地域密着型の奉仕活動为目标に、定期的な清掃活動を実施しており、地域とのつながりを大切にしています。

今後も私たちは、地域のニーズを的確に捉え、「ローターアクトだからこそできること」を模索し、実践し続けてまいります。当クラブにご興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひ一度活動にご参加ください。心より歓迎いたします。



地区補助金

『2025～26年度 地区補助金プロジェクト一覧』

No.	地区/クラブ名	補助金 \$	実施地	プロジェクトの概要
1	平塚湘南RC	\$2,992	神奈川県 平塚市	私たちのロータリークラブが21年前から（コロナ禍を除く）継続している職業奉仕事業「市民のためのなんでも相談会」は、多様な職業や経験を持つ会員が相談相手となり、市民の生活に役立つ情報提供やアドバイスを行うものです。今回は過去の相談内容を踏まえ、より多くの市民の様々な相談や悩みに対応できるよう、会員に加え外部からも相談委員を招いて開催されます。
2	相模原中RC	\$2,963	神奈川県 相模原市	「ロボットの町、相模原」を目指す地域で毎年開催されるロボットイベントを活用し、相模原中ロータリークラブは社会的弱者やその関係者に様々なロボットを紹介するプロジェクトを実施します。これは、地域社会の人々が幸せをつかむヒントとすることを目的としています。クラブ会員とIAC（光明学園相模原高等学校）が養護施設や障がい者施設（10か所）からの送迎とアテンドを行い、イベント会場のクラブブースでは、参加者が感想文や絵日誌を作成する学びのスペースを提供し、皆で楽しみながら学ぶ機会をサポートします。
3	相模原東RC	\$1,207	神奈川県 相模原市	相模原市が世界自閉症啓発デー（4月2日）に開催する「発達凸凹さんフェスタ2026」は、障がい者に特化したイベントです。障がいに加えLGBTや心の病を持つなど、すべての人が共に楽しめる場を作り、交流と情報発信を目指します。このプロジェクトは、世界自閉症啓発デーの趣旨に賛同し、暗室が苦手な特性を持つ子供たちのために映画上映を行います。
4	二宮RC	\$3,593	カンボジア パタンバイ州	親日国であるカンボジアのパタンバン州で、二宮RC御縁会参加者の息子である古澤敦氏が女性の社会進出を支援する「カンボジアコットンクラブ」を運営しています。現地視察の際、小学校の先生から日本語授業の要望があり、日本語の挨拶や日常会話の基礎、紙芝居風動画の上映を通して、子供たちが日本語に触れ合う機会を提供するプロジェクトです。
5	大磯RC	\$3,331	神奈川県大磯町 大磯北浜海岸	このプロジェクトは普段車いすやベビーカー等で砂浜に行けない方を、砂浜にビーチマットを敷き車いすやベビーカーを波打ち際まで行けるようにし夏の海を感じられる。また水陸両用の車いす等にも乗れる夏の海を感じられる。障がい者及び健康者が共に楽しむビーチイベントです。
6	足柄RC	\$3,601	神奈川県 松田町	足柄RCと足柄上病院が連携し、子供たちを中心にSDGsを楽しみながら学べる体験型ワークショップやミッションを行うプロジェクトです。手洗いチェッカー、ゴミの分別、車いす・AED・消火器体験などを通して、子供たちが身近なSDGsに気づき、行動へと繋げることを目指します。次世代を担う子供たちにSDGsの重要性を伝え、地域全体の持続可能な発展に貢献することが目的です。
7	秦野名水RC	\$2,953	神奈川県 秦野市	このプロジェクトは、障がいを持つ人々が社会に出て働くことの重要性と、そのための支援を行います。特に、農業と福祉の連携プロジェクトとして「いちご狩り」を実施し、障がい者が労働を通じて賃金を得る経験を提供することの意義を強調しています。また、地域社会における障がい者への偏見を解消し、農業への理解を深める取り組みをします。秦野市の自然環境を活用した観光農園での収穫体験を通じて、支援学校の児童生徒に農業への興味を持たせ、地域社会での障がい者理解を促進することを目指すプロジェクトです。
8	伊勢原平成RC	\$2,160	神奈川県 伊勢原市	スボGOMI大会は、チーム内で力を合わせて制限時間内に定められたエリア内でゴミ拾いをして、その量と種類でポイントを競う新たなスポーツです。ルールは簡単で、ハードなスポーツではありませんので、子供から高齢者までどなたでも楽しむことができる一方、この競技に参加する事により環境問題を考える機会となります。
9	藤沢南RC	\$3,015	神奈川県 辻堂神台公園	JR辻堂駅や大型ショッピングモールに隣接し、多くの人が利用する辻堂神台公園では、花壇が壊される被害が多発しています。そこで、インクルーシブな公園を目指し、地域の子どもや大人約20名と共に、壊れにくい丈夫な花壇を整備し、誰もが楽しめるベンチを組み立て設置するプロジェクトです。
10	海老名樺RC	\$2,086	神奈川県立 三川公園	海老名市の少年野球連盟に登録されていますチーム15チーム及びこれから野球をしたいと思っている地元地域の子どもたちに対し、元横浜DeNAベイスターズ選手が野球連盟のスタッフの協力を経て子供たちに講演、指導をする。
11	相模原グリーンRC	\$2,963	相模原市 淵野辺公園	「水ロケット試射会」は、コロナ禍で活動に制限があり、なかなか市民参加型のイベントを企画できなかったため、直接市民に対してコミュニケーションが取れる機会を作り、協力団体と共にこれから世界を担う子どもたちや若者へ向けて、夢や目標を持ち活動することの大切さを知ってもらう機会となるプロジェクトです。
12	小田原北RC	\$2,923	神奈川県橘学園 高等学校グラウンド	スケアード・ストレイトは、「恐怖を直視させる」という意味を持つ交通安全教育事業です。スタントマンが交通事故を再現することで、その衝撃や怖さを実感させ、交通ルールの必要性を自発的に考えさせることが目的です。今回は特に、若年層に多い二輪車や自転車の事故防止に重点を置いた内容で実施されます。
13	平塚RC	\$1,000	平塚市 総合公園	平塚RCの社会奉仕事業の一環として、「果箱づくり教室」を毎年開催しております。「果箱づくり教室」は家族と子供の交流の場としても、年々リピーターも増えています。果箱づくり教室を通じて、新たなコミュニケーションの場を提供し、気づきや達成感を育む事に繋がるプロジェクトです。
14	藤沢北西RC	\$2,519	藤沢市 老人福祉センター	藤沢市北部の豊かな自然を活かし、味噌作り体験と野菜の収穫体験を行い、地元の食材も使用してバーベキューを行います。体験時には発表やクイズなどを実施します。このプロジェクトは、子どもたちが地産地消や地域の生産品に興味を持ち、「食」に関する知識と選択する力を習得し、健全な食生活を実践できる人間へと成長することを目指しています。
15	葉山RC	\$3,486	葉山町 葉山中学校	現実味を帯びてきた南海トラフ地震のような大災害発生時、より多くの人々を守るためには、公的な支援が届くまでの自助（自身と家族を守る）と共助が重要です。この事業は、一人でも多くの若者に自助と共助の力を理解させ、災害時における事前の準備などを促すことを目的としています。
16	藤沢西RC	\$3,704	藤沢市	湘南地域（藤沢、茅ヶ崎、寒川）の音楽・芸術文化振興を目的に、元奨学生の藤原和さんを中心に3つの企画を実施します。①ピアノとヴァイオリンのコンクールを子供から大人まで各15名対象に開催（8月予選、10月決勝）。②一般市民から経験者を募り市民オーケストラを結成（30名程度）し、10月に発表会を開催。③こども食堂、老人ホーム、公共施設などでクラシック音楽に触れってもらう企画を随時実施します。
17	藤沢東RC	\$2,963	藤沢市 天獄院	ひとり親世帯や経済的に困難な家庭の子どもたちが十分な食事を確保できない現状や、孤食、食事の質の低下が懸念されています。そこで、天獄院で子ども食堂を運営するゆめちゃん食堂と協力し、子どもたちに安心して温かい食事を提供し、地域の人との交流機会を作ることを目的とします。具体的には、餅つき体験と餅料理の提供を予定しています。また、会場前の道路が事故多発地点であることに着目し、子どもたちの交流イベントとして交通安全教育も実施します。
18	第2780地区	\$24,000		地区補助金奨学金
19	第2780地区	\$24,000		地区補助金奨学金
20	第2780地区	\$23,071		臨時費
21	第2780地区	\$500		管理運営費
	合計金額	\$119,030		

新会員紹介 ①所属 ②入会日 ③職業分類 ④スポンサー

つづみ けんじ
堤 健次

- ①茅ヶ崎湘南
②2025. 01. 08
③行政書士
④山来 正幸

たけなが ひさし
竹永 久志

- ①横須賀北
②2025. 03. 01
③総合建設業
④小菅 健史、
竹永 薫

おの ともふみ
小野 朋郁

- ①茅ヶ崎湘南
②2025. 03. 01
③看板製造
④小川 裕暉

ささき なおや
佐伯 直也

- ①座間
②2025. 03. 23
③製造業
④溝渕 信一

いとう しずか
伊藤 静

- ①相模原ニューシティ
②2025. 03. 27
③飲食業
④岡田耕次郎、
菊永 雅・松本賢次

つしま ひろき
津島 弘樹

- ①葉山
②2025. 04. 01
③保険外交員
④齋藤 徹

つねかわ だいしゅう
恒川 大雄

- ①相模原
②2025. 04. 03
③建設業
④成川 猛

たしろ つかさ
田代 宰

- ①本厚木
②2025. 04. 03
③弁護士
④中村 昭夫

いわお ようじろう
岩尾 陽二郎

- ①箱根
②2025. 04. 08
③酒類製造販売
④井島 章博、
中村 靖

さくurai やすひろ
櫻井 康弘

- ①藤沢
②2025. 04. 09
③証券業
④田中 正明

とびかわ のりこ
飛川 典子

- ①藤沢
②2025. 04. 09
③放送事業
④川上 彰久

ささき ゆう
佐々木 祐

- ①大和
②2025. 04. 22
③商業銀行
④松川 健治

さいとう てつや
齋藤 哲也

- ①箱根
②2025. 04. 22
③リゾートホテル
④勝俣 昭彦、
小澤 修二

にし おあつし
西生 篤

- ①相模原南
②2025. 04. 22
③情報・通信
④中村 好孝、
市川 孝幸

おおにし たかゆき
大西 孝幸

- ①相模原南
②2025. 05. 02
③司法書士
④中村 好孝、
小林大二郎

訃報 ご冥福をお祈り致します

くろやなぎ つぐよし
黒柳 告芳 (厚木)

- 2025年 5月 5日 逝去 (享年78歳)
2017年12月12日 再入会
奉仕プロジェクト委員会
国際奉仕委員長
PHF 3
米山功労者第3回

もりずみ ひとし
森住 等 (厚木)

- 2025年 5月20日 逝去 (享年69歳)
2012年 8月28日 入会
ロータリー財団委員会
米山奨学副委員長
PHF 1
米山功労者第2回

いじま しんじ
飯島 新治 (伊勢原平成)

- 2025年 5月12日 逝去 (享年82歳)
1999年12月 7日 入会
第23代会長
ベネファクター/マルチプルPHF3
第4回米山功労者



第2780地区 2025年4月末 会員数

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数										
			4月末		年 初 7月1日		本年度 入会者		本年度 退会者		本年度 増減		
			男女 合計	女性 合計	男女 合計	女性 合計	男女 合計	女性 合計	男女 合計	女性 合計	男女 合計	女性 合計	
1	横 須 賀	4	112	16	115	16	7	1	10	1	-3	0	
	横 須 賀 北	3	21	5	20	5	1	0	0	0	1	0	
	三 浦	3	58	6	57	5	2	1	1	0	1	1	
	横 須 賀 西	4	15	0	15	0	0	0	0	0	0	0	
	横 須 賀 南 西	3	14	1	15	2	1	0	2	1	-1	-1	
	横 須 賀 RAC	2	9	1	8	1	1	0	0	0	1	0	
	計		229	29	230	29	12	2	13	2	-1	0	
R C 合計			220	28	222	28	11	2	13	2	-2	0	
R A C 合計			9	1	8	1	1	0	0	0	1	0	
2	鎌 倉	3	69	12	68	12	2	0	1	0	1	0	
	逗 子	3	41	6	39	6	2	0	0	0	2	0	
	鎌 倉 大 船	3	13	0	13	0	1	0	1	0	0	0	
	葉 山	4	18	4	17	4	1	0	0	0	1	0	
	鎌 倉 中 央	1	15	6	14	5	2	1	1	0	1	1	
	鎌 倉 RAC	2	8	6	11	8	0	0	3	2	-3	-2	
	計		164	34	162	35	8	1	6	2	2	-1	
R C 合計			156	28	151	27	8	1	3	0	5	1	
R A C 合計			8	6	11	8	0	0	3	2	-3	-2	
3	藤 沢	4	39	10	40	10	6	2	7	2	-1	0	
	藤 沢 西	3	20	1	19	1	1	0	0	0	1	0	
	藤 沢 東	2	32	6	28	6	5	0	1	0	4	0	
	藤 沢 北 西	2	12	1	13	2	1	0	2	1	-1	-1	
	藤 沢 南	4	48	9	45	8	4	2	1	1	3	1	
	藤沢南デスカバーローター衛星	2	24	3	22	3	2	0	0	0	2	0	
	ふじさわ湘南	3	34	0	34	1	2	0	2	1	0	-1	
	かながわ湘南	3	19	12	19	12	0	0	0	0	0	0	
	アーカス湘南	3	3	2	3	2	0	0	0	0	0	0	
	イノベーションゲートウェイ湘南	2	39	4	39	4	0	0	0	0	0	0	
かながわ DEI	2	26	7	20	4	9	4	3	1	6	3		
計		296	55	282	53	30	8	16	6	14	2		
4	茅 ヶ 崎	4	47	4	46	5	2	0	1	1	1	-1	
	寒 川	3	37	3	37	3	0	0	0	0	0	0	
	綾 瀬	4	34	1	37	1	0	0	3	0	-3	0	
	茅 ヶ 崎 湘 南	4	43	1	42	1	2	0	1	0	1	0	
	茅 ヶ 崎 中 央	4	51	2	49	2	4	0	2	0	2	0	
	綾 瀬 春 日	4	20	0	23	0	1	0	4	0	-3	0	
	計		232	11	234	12	9	0	11	1	-2	-1	
5	相 模 原	4	70	9	66	8	9	1	5	0	4	1	
	相模原グリーン	3	45	4	45	4	1	0	1	0	0	0	
	津 久 井 中 央	3	24	4	24	4	0	0	0	0	0	0	
	相 模 原 橋 本	4	77	10	70	9	8	1	1	0	7	1	
	相模原ニューシティ	2	54	7	45	6	9	1	0	0	9	1	
	相模原おださが	2	33	2	30	2	4	0	1	0	3	0	
	相 模 原 RAC	2	29	14	32	13	3	3	5	2	-2	1	
	計		332	50	312	46	34	6	13	2	21	4	
R C 合計			303	36	280	33	31	3	8	0	23	3	
R A C 合計			29	14	32	13	3	3	5	2	-2	1	
6	厚 木	4	34	1	34	1	3	0	3	0	0	0	
	大 和	3	29	4	31	4	1	0	3	0	-2	0	
	座 間	2	33	3	30	3	3	0	0	0	3	0	
	大 和 中	3	27	1	24	1	3	0	0	0	3	0	
	厚 木 中	3	21	0	23	1	1	0	3	1	-2	-1	
	大 和 田 園	4	23	1	25	1	0	0	2	0	-2	0	
	海 老 名	2	52	4	49	5	4	0	1	1	3	-1	
	海 老 名 櫻	3	35	5	34	5	1	0	0	0	1	0	
	厚 木 県 央	4	37	4	37	4	0	0	0	0	0	0	
	本 厚 木	2	35	3	33	3	3	0	1	0	2	0	
厚 木 中 RAC	1	4	1	4	1	0	0	0	0	0	0		
計		330	27	324	29	19	0	13	2	6	-2		
R C 合計			326	26	320	28	19	0	13	2	6	-2	
R A C 合計			4	1	4	1	0	0	0	0	0	0	
7	秦 野	3	50	8	50	7	3	1	3	0	0	1	
	伊 勢 原	5	53	4	48	4	7	0	2	0	5	0	
	秦 野 中	4	35	1	35	1	3	0	3	0	0	0	
	伊 勢 原 中 央	3	14	0	13	0	1	0	0	0	1	0	
	秦 野 名 水	3	12	5	15	6	0	0	3	1	-3	-1	
伊 勢 原 平 成	2	22	2	22	2	0	0	0	0	0	0		
計		186	20	183	20	14	1	11	1	3	0		
8	平 塚	4	65	5	58	4	9	2	2	1	7	1	
	大 磯	2	15	3	15	3	2	0	2	0	0	0	
	平 塚 北	3	29	6	26	6	5	0	2	0	3	0	
	二 宮	2	11	4	11	4	0	0	0	0	0	0	
	平 塚 西	3	24	1	24	1	2	0	2	0	0	0	
	平 塚 湘 南	4	47	9	49	9	1	0	3	0	-2	0	
計		191	28	183	27	19	2	11	1	8	1		
9	小 田 原	3	71	4	65	4	10	0	4	0	6	0	
	湯 河 原	2	20	3	20	3	0	0	0	0	0	0	
	箱 根	2	35	2	35	2	3	0	3	0	0	0	
	小 田 原 北	4	26	1	25	1	1	0	0	0	1	0	
	小 田 原 城 北	4	38	4	36	4	3	0	1	0	2	0	
	小 田 原 中	4	50	5	49	5	1	0	0	0	1	0	
	足 柄	3	29	4	20	1	9	3	0	0	9	3	
	小田原城北RAC	0	5	2	5	2	0	0	0	0	0	0	
	計		274	25	255	22	27	3	8	0	19	3	
	R C 合計			269	23	250	20	27	3	8	0	19	3
R A C 合計			5	2	5	2	0	0	0	0	0	0	
10	相 模 原 南	3	50	9	45	9	7	0	2	0	5	0	
	相 模 原 中	4	27	4	28	4	1	0	2	0	-1	0	
	相 模 原 西	4	36	3	39	3	0	0	3	0	-3	0	
	相模原西令和大野ローター衛星	1	6	2	6	2	0	0	0	0	0	0	
	相 模 原 東	2	16	2	16	2	1	0	1	0	0	0	
	相 模 原 柴 胡	4	25	3	25	3	0	0	0	0	0	0	
	相模原かめりあ	2	29	26	32	29	1	1	4	4	-3	-3	
計		189	49	191	52	10	1	12	4	-2	-3		
R C 合計			67	2,368	304	2,296	300	178	21	106	17	72	4
R A C 合計			5	55	24	60	25	4	3	8	4	-4	-1
総 計			2,423	328	2,356	325	182	24	114	21	68	3	3

本年度入会者数(人)		本年度退会者数(人)		本年度会員数増減数(人)		地区内クラブ		地区内会員総数(人)	
RC	178 (21)	RC	106 (17)	RC	72 (4)	RC	67	RC	2,368 (304)
RAC	4 (3)	RAC	8 (4)	RAC	-4 (-1)	RAC	5	RAC	55 (24)

()内は
女性会員

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2780

2024~2025 Governor

Tatsuro Sasaki

■OFFICE/Aizawa Bldg. #1, 5F,
 22-7-501 Minami-Fujisawa,
 Fujisawa-city, Kanagawa
 251-0055 JAPAN
 Tel:+81-466-25-8855 Fax:+81-466-25-8866



2024~2025年度ガバナー

佐々木 辰郎

■事務所/〒251-0055
 藤沢市南藤沢22-7-501 第一相澤ビル5階
 Tel: 0466-25-8855 Fax: 0466-25-8866
 E-mail: g-office@rid2780.gr.jp
 URL: https://rid2780.gr.jp/